

やさしさ、あたたかさを 発信!

No. 99

南阿蘇社協だより

令和5年.3.30 発行



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。

一日親子ふれあい事業

関連記事 P4

熊本地震の復興を語る

第10回 つながりカフェ



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。



今年も皆さまのあたたかいご協力ありがとうございました。

令和4年度 南阿蘇村 赤い羽根共同募金最終実績報告

¥3,701,479

戸別募金	2,650,300
法人募金	424,294
学校募金	32,670
職域募金	320,495
イベント募金	78,406
個人募金	43,000
その他の募金	152,314

埼玉県和光市にて開催されました

去る2月11日(土)、埼玉県和光市において、平成28年4月におきた熊本地震の復興を語る「第10回つながりカフェ」が開催されました。先ず、和光市より、熊本地震時の復興支援として「災害義援金」を頂いたお礼として本会より「感謝状」の贈呈を行いました。



感謝状の贈呈

写真家 南阿蘇村社協 和光市社協 和光市社協
長野良市氏 工藤事務局長 木田会長 荒木事務局長

講演では、熊本県人会、和光市民、社協や防災関係の方々など多数参加があり、写真家の長野良市氏からパネルを使い地震と復興の現実と苦悩を語られました。また工藤事務局長より全国からボランティアを受け入れ復興支援にあたった「災害ボランティアセンター」について報告を行いました。

風化しがちな震災を改めて思い起こし、地域の中でのつながりの大切さを再認識し、災害時に自分や地域が出来ることを考える機会となりました。今後も和光市の皆さんや熊本県人会の方々との繋がりを大切にしていきたいと思ひます。



工藤事務局長による挨拶



長野良市氏



パネル展示の様子



多くの皆様に参加いただきました。

第15回 ボランティア養成講座を開催しました



2月27日(月)、久木野総合福祉センターにおいて「第15回南阿蘇村ボランティア養成講座」を開催し、15名の方が参加されました。南阿蘇ケアサービス 松尾弥生氏より「認知症サポーター養成講座の講義があり、認知症についての基礎知識や、種類(アルツハイマー型・レビー小体型等)、予防方法(食事・運動・活動)、認知症の方への接し方等を学びました。又、社協職員による認知症家族の劇を行い、「耳を傾けて、受け止めて、協力する」ことの大切さを確認することができました。参加された皆さんには、今後地域で行われるサロン活動等にも積極的に参加していただき、日頃から近所のつながり作りや見守りのサポートを行い、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者(サポーター)として幅広く活躍していただきたいと思ひます。

講師 松尾弥生氏

参加者の感想

- 認知症の種類、症状の違い等がわかって参考になりました。認知症の方への対応は優しく、ゆとりのある対応を心掛けないといけないと思ひました。
- 講師の先生の例えや講話、非常にわかりやすかったです。寸劇も皆さん芸達者で笑いもあり、楽しいものでした。高齢化率の非常に高い地区に住んでいるので活かせる場面があったら役立てたいと思ひます。
- 認知症について「ポケ」と認識していましたが、いろいろと違うという事が勉強になりました。
- 自分の認識の違いにとまどいました。考え方にも間違いがあったことに気づき、参加してとても良かったです。
- 今回の認知症サポーター養成講座は大変勉強になりました。私も義母と一緒に住んでいましたが、96歳くらいからいろんなドラマがありました。「財布がない、盗ったろ!」「夜中に夕食食べていない」「鍋を焦がす」等大変でした。もっと早く勉強していたら良かったと今になって思ひます。



一日親子ふれあい事業を開催しました。



3月4日(土)、村内のひとり親家庭の親子の交流を目的に、一日親子ふれあい事業を開催し、ツリーイングや焚火体験をしました。

ツリーイングでは、普段見ることのできない木の上からの景色を眺めたり、焚火ではマシュマロを焼いて食べたりと、とても楽しい時間を過ごされました。

長引くコロナ禍で、子ども達の外遊びも制限される中、思い出に残る体験だったと思います。



参加した子どもたちの声

- 楽しすぎて、何回ものぼりました。また、参加したいです。
- マシュマロがおいしかったです。



菊池市旭志地区 民生委員児童委員協議会 研修がありました

3月17日(金)、菊池市旭志地区民生委員児童委員協議会の研修があり、15名の方が来所されました。当日は、南阿蘇村民生委員の会長・支部長さん方にも参加して頂き、南阿蘇村のやまびこネットワーク活動の取り組みについて報告した後、南阿蘇村民生委員児童委員協議会との意見交換を行いました。

お互いの民生委員児童委員協議会の活動について情報共有ができ、今後の活動に繋がるいい機会となりました。



ガッ

有償協力隊活動
つしほさん?



ふみばあちゃんの 教えて福祉

Q 有償協力隊活動てなんな～?



A ちょっとしたお手伝いで、住み慣れた地域で安心して生活ができるように住民同士で支え合う活動です。



Q ちょっとしたお手伝いて、どやんとぼすとな?



A ゴミ出しや、室内の掃除・片付け、電球の交換、布団の干し入れなど普段しているような内容です。



Q 誰でもお手伝いできるとな?



A 世代も資格も関係なく、誰にでもできる活動となっています。



Q なるほどな～こら～助かるばいた。困ったときはお願いしにくるな～。



A はい、何かあればご連絡ください。



協力会員、依頼会員募集していますので、興味ある方は登録をお願いします!



お問い合わせ 南阿蘇村社会福祉協議会 地域福祉係 0967-67-0294

私の生きがい

吉田二区 きた北 きよつぎ清二さん 昭和5年8月24日(92歳) (1930年)



○楽しみは何ですか

◎ひ孫と一緒に住んだるけん、毎日大きくなると見るとが楽しみです。庭の手入れや盆栽を育てることも好きです。

○元気の秘訣は何ですか

◎グラウンドゴルフをすることや文字を書いたり、新聞読んだりしよります。100歳まで頑張ろうと目標をもっとります。

☆昔、ぶどう園をはじめたころのことなどたくさんお話していただきました。人のためと、感謝の気持ちを忘れずに過ごしていると、とても素敵でカッコイイおじいちゃんでした。



募集 一般 令和5年度 赤い羽根共同募金配分金助成事業応募者を募集します！

この配分は、南阿蘇村民の皆さまからご協力いただく「赤い羽根共同募金」を財源とし誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように福祉のむらづくりを目指すために、地域を良くしていこうと活動するボランティア団体や福祉団体等を応援する助成の仕組みです。

助成条件

令和5年4月1日～令和6年3月31日までに南阿蘇村内を拠点とする社会福祉法人、特定非営利活動法人、地域団体及び福祉団体やボランティア団体

助成対象となる事業と金額

応募内容や件数により、不採用や助成額の減額もあります。
1事業あたり10万円以内

申請方法

助成を希望される方は、助成申請書に必要事項を記入のうえ、事務局まで提出をお願いします。
※助成申請書は社協窓口かホームページからダウンロードできます。

受付期間

令和5年4月1日(土)～令和5年6月30日(金)まで

審査方法

南阿蘇村共同募金委員会審査委員会で慎重に審査のうえ、助成額を決定します。

助成決定

申請団体等へ助成金決定通知を送付いたします。

配分金の返還

事業の一部または全部を廃止した場合や余剰が生じた場合には、配分金の全部または一部を返還していただくこともあります。

<申込・問い合わせ> **南阿蘇村共同募金委員会** Tel 0967-67-0294
(南阿蘇村社会福祉協議会内)

相談 一般 令和5年度 法律相談のご案内

村民の方を対象に弁護士による無料法律相談を実施します。
日常生活上の法律問題でお困りの方はご相談ください。(車のない方は送迎します)



相談時間 10時～正午 お一人30分

場所 南阿蘇村社会福祉協議会
南阿蘇村久石 2705

日程表

令和5年4月27日(木)
令和5年5月25日(木)
令和5年6月22日(木)
令和5年7月27日(木)

※予約が必要です。相談を希望される方は下記までご連絡ください。
※8月の法律相談の開催はありません。
※9月以降の日程につきましては、改めてお知らせいたします。

<申込・問い合わせ> **南阿蘇村社会福祉協議会事務局** Tel 0967-67-0294

情報 一般 ボランティア保険のご案内

令和5年度ボランティア保険加入を受け付けています。ボランティア活動を行われる前にご加入されることをおすすめいたします。社会福祉協議会で、手続きをお願いします。



基本プラン
350円

天災・地震補償プラン
500円

【新設】特定感染症重点プラン
550円

※詳しくは、パンフレット等ご確認の上お申し込みください※保険は、お申し込みの翌日から令和6年3月31日まで有効です。

- 1 社協で専用の払込用紙を受け取る
- 2 郵便局にて1の振込用紙で保険料を振り込み、払込証明書を受け取る
- 3 2の払込証明書を持って社協へ
- 4 社協受付印のある控えを受け取り、手続き完了

<申込・問い合わせ> **南阿蘇村社会福祉協議会事務局** Tel 0967-67-0294



募集 60歳以上 昭和39年4月1日以前生まれで県内在住のアマチュアの方

定員 ●囲碁／100人
●将棋／60人

参加費 1,000円

受付 午前8時45分

対局 午前9時30分～午後5時

※囲碁については対戦数が5試合以上となるときは、後日残りの試合を行うことがあります。

申込締切／令和5年4月21日(金)



お問い合わせ・お申し込み先

一般財団法人 熊本さわやか長寿財団
〒860-0842
熊本市中央区南千反町3-7 (熊本県総合福祉センター3階)
TEL.096-354-3083

募集 障がい 15歳以上 県内在住または県内事業所に勤務している方、県内の障害者職業能力開発施設や特別支援学校等に在籍している方であり、満年齢が15歳以上の方

- 参加資格**
- ①身体障がい者
身体障害者手帳をお持ちの方
指定医や産業医の診断書や意見書により身体障がい者であると確認できる方
 - ②知的障がい者
療育手帳をお持ちの方
精神保健福祉センター・精神保健指定医又は障害者職業センター等で知的障がいがあると判定された方
 - ③精神障がい者
精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
主治医又は産業医等の診断書等により統合失調症、そううつ病又はてんかんの症状があることが確認できる方

参加費 無料
当日の昼食はご自身でご用意ください。

申込締切／令和5年4月28日(金)
当日消印有効

※詳細は、ホームページでご確認ください。

主催 熊本県 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 熊本支部
お問合せ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 熊本支部 高齢・障害者業務課
〒861-1102 合志市須屋2505-3 電話096-249-1888
E-mail kumamoto-kosyo@jeed.go.jp

大会ホームページ **アビリンピック熊本**

<申込・問い合わせ>
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 熊本支部 Tel 096-249-1888



情報 一般

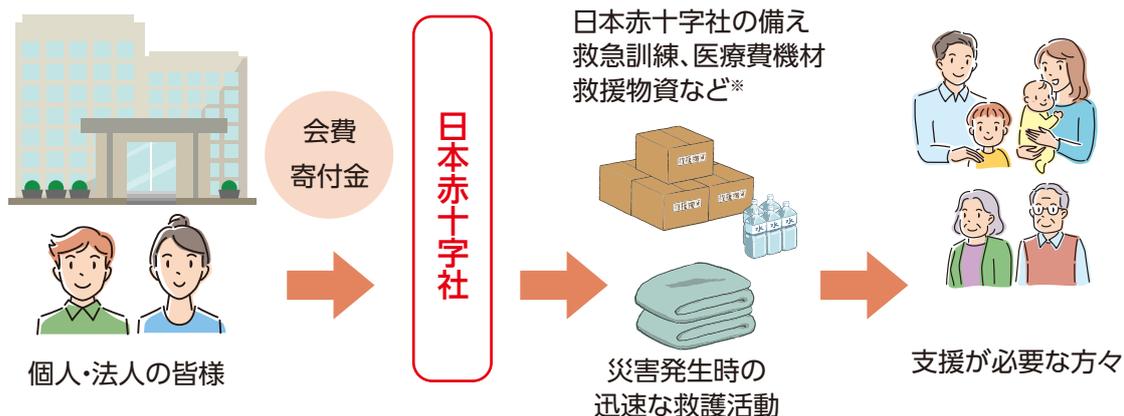
日赤活動資金にご協力お願いします 5月は赤十字月間です。

毎年、赤十字会員増強運動にご協力頂きありがとうございます。

日本赤十字社では、国内外における救援活動のほか、救急法等の講習活動、青少年赤十字、赤十字奉仕団活動など様々な活動に取り組んでいます。

このような活動は、活動資金としてご協力頂く「会費」と、皆様から寄せられる「寄付金」によって支えられており、「個人」または「企業」としてご協力頂けます。今年も皆様のご協力をよろしくお願い致します。

赤十字活動資金の流れ



編集後記

桜の季節がやってきて、だんだん暖かくなってきましたね。村民の皆さんがボランティアまつりで移植していただいた、ピオラやチューリップはデイサービス利用者の方の手入れのおかげですくすく成長しています。

毎日、何色のチューリップが咲くのか楽しみです。

新年度も福祉サービスの充実と住民同士の支え合い「やまびこネットワーク活動」、更なる地域福祉の推進に努めていきたいと思います。



編集・発行



社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294

FAX 0967-67-2317

<https://www.asoyamabiko.jp/minamiaso/>

